

岩内岳、眼下に絶景 山開き

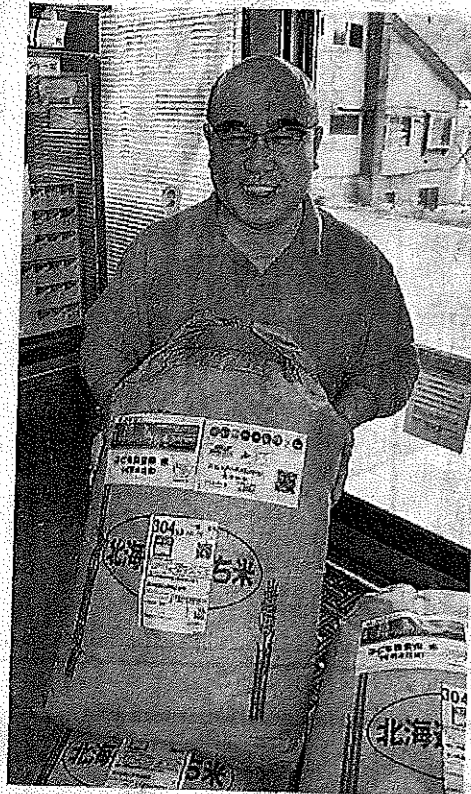
も食堂向けに町内産米約1・2トを寄贈した。

同企業組合は18個人・2企業で構成。組合員との縁があつて、社会奉仕団体「横浜キワニスクラブ」を介して、児童養護施設や子ども食堂10カ所以上に町内産米を無償提供した。取引のある町内の農家から確保した米1・2トは、約1万5千食分に当たるといふ。

横浜の子どもにもニセコ米贈る

【ニセコ】ニセコフード
コミッション企業組合(齋藤行哉理事長)は、社会貢献の取り組みとして、横浜市内の児童養護施設や子ども

横浜キワニスクラブの杉田義朗会長は「こんなにもたくさんのお米をいただき、大変ありがたい。子どもたちも喜んでくれる」と感謝する。企業組合の齋藤理事長は「子どもたちは未来の宝。おなかいっぱい食べて、楽しい時間を過ごしてほしい」と話している。



(須藤真哉)
横浜の子どもたちにニセコの米を贈ったニセコフードコミッション企業組合の齋藤行哉理事長

Facebookで味楽屋ゆきや Niseko Farmsさんのコンテンツをもっと見よう